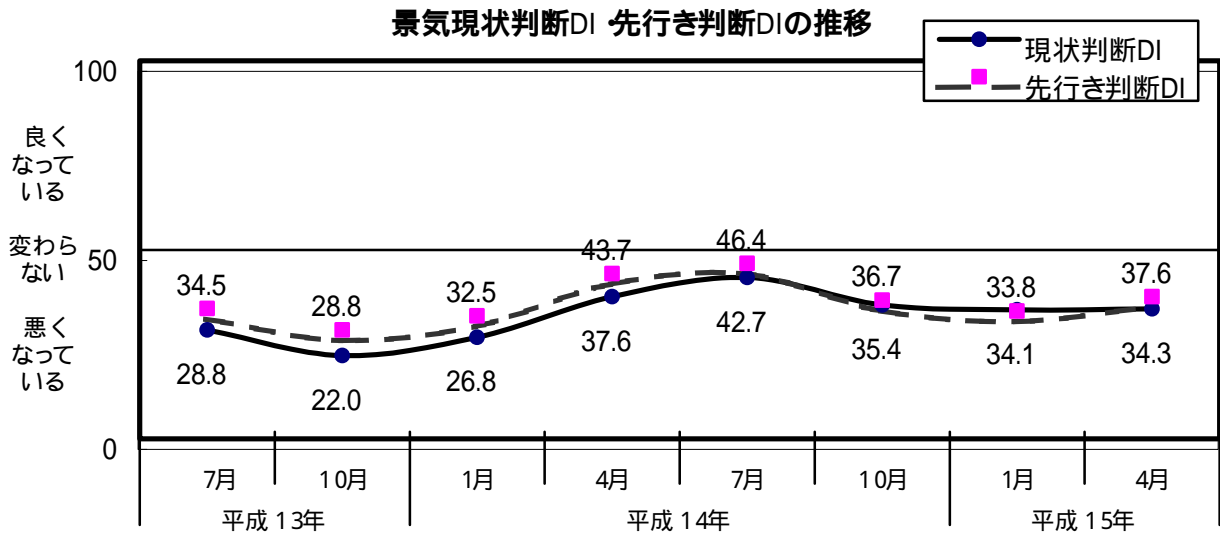


# 青森県景気ウォッチャー調査 (平成15年4月期)

調査期間 平成15年4月1日～5月1日 回答率 93%

## 概況

4月期は、現状判断DI・先行き判断DIとも3期ぶりにポイントが増加したものの、横ばいを示す50を依然として下回っている。



平成13年7月は試行調査

平成15年4月

青森県企画振興部統計情報課

## 青森県景気ウォッチャー調査について

### 1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

#### 地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

#### (2) 調査事項

3か月前と比べた景気の現状判断とその理由

3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

#### (3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

### 3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画振興部統計情報課 統計情報分析・利活用グループ  
 TEL 017-734-9166(直通)又は017-722-1111(内線2179)  
 FAX 017-734-8038

## 1. 結果概要

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや悪くなっている」が減少したことにより、0.2ポイント増の34.3となったものの、引き続き横ばいを示す50を下回った。</p> <p>判断理由をみると、入学・就職等に伴う消費増があったとの声もあるものの、依然として来客数・客単価とも減少傾向にあることや、イラク戦争や医療費負担増等による不景気感・不安感増長や雇用不安等が挙げられていた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、家計関連の飲食・住宅で上昇したものの、家計関連のサービスについては、客数・客単価の減少などにより落ち込んだ。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、東青及び県南地区で「やや悪くなっている」が減少し「やや良くなっている」及び「変わらない」が増加した一方、下北地区では「悪くなっている」が増加した。</p>

### (2) 3か月後の景気の先行き判断DI

<p>県全体の動向</p> <p>前期調査と比べると、「やや良くなっている」と答えた人が増加し、「やや悪くなっている」が減少したことにより、3.8ポイント増の37.6となったものの、引き続き横ばいを示す50を下回った。</p> <p>判断理由を見ると、観光シーズンを迎えての観光客の増加等が見込まれるものの、イラク戦争の影響による原油価格高騰や医療費負担等による家計圧迫等が不安材料として挙げられていた。</p>
<p>分野別の動向</p> <p>前期調査に比べて、全般的に回復している。</p>
<p>地区別の動向</p> <p>前期調査に比べて、津軽、県南及び下北地区で観光シーズンを迎えること等からポイントが増加している。東青地区では地元百貨店の閉店による影響を危惧する声もある。</p>

## 2. 県全体の動向

### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

DI

n=91

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合計	37.6	42.7	35.4	34.1	34.3
家計関連	38.1	41.2	34.2	34.8	33.8
小売	36.5	40.5	34.8	29.8	29.2
飲食	41.7	35.0	27.3	37.5	45.0
サービス	38.0	43.3	33.7	39.0	32.6
住宅	37.5	45.8	45.8	35.0	45.0
企業関連	36.1	45.8	36.1	29.2	32.8
雇用関連	37.5	50.0	46.4	39.3	42.9

回答別構成比(%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	1.1	7.7	45.1	33.0	13.2
平成14年 7月	1.0	9.4	55.2	28.1	6.3
平成14年 10月	0.0	5.2	41.7	42.7	10.4
平成15年 1月	1.1	4.4	39.6	39.6	15.4
平成15年 4月	0.0	7.7	42.9	28.6	20.9

### (2) 3か月後の景気の先行き判断

DI

n=93

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合計	43.7	46.4	36.7	33.8	37.6
家計関連	42.2	46.2	36.3	34.8	37.5
小売	38.5	44.8	34.8	31.7	36.7
飲食	41.7	47.7	35.4	30.0	45.5
サービス	44.6	47.1	35.0	37.0	33.3
住宅	50.0	45.8	50.0	50.0	45.0
企業関連	47.2	45.8	33.3	27.8	34.4
雇用関連	50.0	50.0	50.0	39.3	46.4

回答別構成比(%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	0.0	9.9	61.5	22.0	6.6
平成14年 7月	0.0	13.4	63.9	17.5	5.2
平成14年 10月	0.0	7.3	45.8	33.3	13.5
平成15年 1月	0.0	3.3	46.2	33.0	17.6
平成15年 4月	0.0	10.8	48.4	21.5	19.4

### 3. 地区別の動向

#### (1) 3か月前と比べた景気の現状判断

##### < 東青地区 >

DI

n=28

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合計	37.0	49.1	37.5	29.5	34.8
家計関連	38.8	47.6	37.0	29.8	36.4
小売	39.3	50.0	38.9	34.4	27.8
飲食	50.0	25.0	16.7	8.3	62.5
サービス	37.5	50.0	38.9	30.6	36.1
住宅	25.0	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	37.5	56.3	43.8	18.8	16.7
雇用関連	25.0	50.0	33.3	41.7	41.7

##### 回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	0.0	11.1	44.4	25.9	18.5
平成14年 7月	3.6	10.7	64.3	21.4	0.0
平成14年 10月	0.0	3.3	53.3	33.3	10.0
平成15年 1月	0.0	0.0	39.3	39.3	21.4
平成15年 4月	0.0	10.7	42.9	21.4	25.0

##### < 津軽地区 >

DI

n=27

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合計	42.3	42.5	33.6	38.9	37.0
家計関連	40.8	38.6	32.1	40.8	36.3
小売	43.8	36.1	33.3	22.2	33.3
飲食	41.7	33.3	16.7	62.5	66.7
サービス	37.5	43.8	35.7	66.7	28.6
住宅	37.5	37.5	37.5	25.0	25.0
企業関連	45.8	54.2	33.3	37.5	40.0
雇用関連	50.0	50.0	50.0	25.0	37.5

##### 回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	3.8	11.5	42.3	34.6	7.7
平成14年 7月	0.0	13.3	50.0	30.0	6.7
平成14年 10月	0.0	6.9	27.6	58.6	6.9
平成15年 1月	3.7	11.1	37.0	33.3	14.8
平成15年 4月	0.0	11.1	40.7	33.3	14.8

< 県南地区 >

D I

n=27

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	34.8	39.7	36.6	31.9	35.2
家計関連	35.5	40.0	35.5	31.3	34.7
小売	34.4	34.4	34.4	31.3	33.3
飲食	33.3	50.0	37.5	41.7	25.0
サービス	33.3	39.3	32.1	25.0	35.0
住宅	50.0	50.0	50.0	37.5	50.0
企業関連	28.6	35.7	32.1	28.6	32.1
雇用関連	50.0	50.0	62.5	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	0.0	3.6	46.4	35.7	14.3
平成14年 7月	0.0	3.4	65.5	17.2	13.8
平成14年 10月	0.0	3.6	50.0	35.7	10.7
平成15年 1月	0.0	0.0	41.4	44.8	13.8
平成15年 4月	0.0	3.7	48.1	33.3	14.8

< 下北地区 > (参考)

D I

n=9

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	35.0	33.3	30.6	42.9	22.2
家計関連	36.1	34.4	28.1	45.8	18.8
小売	16.7	41.7	25.0	50.0	8.3
飲食	41.7	25.0	41.7	50.0	25.0
サービス	50.0	33.3	16.7	41.7	25.0
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	25.0	50.0	25.0	50.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	0.0	0.0	50.0	40.0	10.0
平成14年 7月	0.0	11.1	11.1	77.8	0.0
平成14年 10月	0.0	11.1	22.2	44.4	22.2
平成15年 1月	0.0	14.3	42.9	42.9	0.0
平成15年 4月	0.0	0.0	33.3	22.2	44.4

( 2 ) 3 か月後の景気の先行き判断

< 東青地区 >

D I

n=29

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	42.6	48.3	37.9	34.8	34.5
家計関連	41.3	47.7	37.5	36.9	37.0
小売	46.4	50.0	36.1	46.9	33.3
飲食	25.0	41.7	33.3	16.7	50.0
サービス	43.8	46.9	37.5	33.3	33.3
住宅	37.5	50.0	50.0	50.0	50.0
企業関連	43.8	50.0	31.3	18.8	8.3
雇用関連	50.0	50.0	50.0	41.7	41.7

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	0.0	7.4	66.7	14.8	11.1
平成14年 7月	0.0	13.8	69.0	13.8	3.4
平成14年10月	0.0	0.0	69.0	13.8	17.2
平成15年 1月	0.0	0.0	57.1	25.0	17.9
平成15年 4月	0.0	13.8	34.5	27.6	24.1

< 津軽地区 >

D I

n=27

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	46.2	45.0	37.9	30.6	40.7
家計関連	44.7	44.3	38.1	30.3	40.0
小売	34.4	41.7	38.9	25.0	44.4
飲食	50.0	41.7	50.0	12.5	50.0
サービス	54.2	50.0	32.1	41.7	32.1
住宅	50.0	37.5	37.5	37.5	25.0
企業関連	50.0	45.8	33.3	33.3	40.0
雇用関連	50.0	50.0	50.0	25.0	50.0

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	0.0	15.4	57.7	23.1	3.8
平成14年 7月	0.0	6.7	70.0	20.0	3.3
平成14年10月	0.0	10.3	37.9	44.8	6.9
平成15年 1月	0.0	3.7	33.3	44.4	18.5
平成15年 4月	0.0	11.1	55.6	18.5	14.8

< 県南地区 >

D I

n=27

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	42.9	46.6	37.1	37.1	39.8
家計関連	40.8	47.5	36.3	37.5	40.3
小売	37.5	46.9	28.1	25.0	36.1
飲食	50.0	58.3	41.7	58.3	62.5
サービス	33.3	42.9	35.7	35.7	35.0
住宅	62.5	50.0	62.5	62.5	50.0
企業関連	46.4	42.9	35.7	32.1	35.7
雇用関連	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	0.0	10.7	53.6	32.1	3.6
平成14年 7月	0.0	20.7	51.7	20.7	6.9
平成14年10月	0.0	13.8	34.5	37.9	13.8
平成15年 1月	0.0	6.9	48.3	31.0	13.8
平成15年 4月	0.0	7.4	59.3	18.5	14.8

< 下北地区 > (参考)

D I

n=10

	平成14年			平成15年	
	4月	7月	10月	1月	4月
合 計	42.5	44.4	27.8	28.6	32.5
家計関連	41.7	43.8	28.1	33.3	27.8
小売	33.3	33.3	37.5	25.0	25.0
飲食	41.7	50.0	16.7	25.0	25.0
サービス	50.0	50.0	33.3	41.7	33.3
住宅	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	25.0	0.0	75.0
雇用関連	-	-	-	-	-

回答別構成比 (%)

	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
平成14年 4月	0.0	0.0	80.0	10.0	10.0
平成14年 7月	0.0	11.1	66.7	11.1	11.1
平成14年10月	0.0	0.0	33.3	44.4	22.2
平成15年 1月	0.0	0.0	42.9	28.6	28.6
平成15年 4月	0.0	10.0	40.0	20.0	30.0



## 4. 判断理由

### (1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	東青	乗用車販売	時期的なこともありますが、お客様の来店が多くなった。(ショールーム、整備工場)
			観光型ホテル・旅館	昨年よりの新幹線「はやて」により、1～3月期の業績アップ20%位。現在、春の観桜ツアーの申込みも昨年から見ても少ですが良いようです。
			レストラン	やはり、冬期よりも、今は異動時期とかあるので、団体でのお客様が動いていると思う。
		津軽	一般飲食店	季節の変わり目で洋服の購入、歓送迎会で会食の機会が増えている、新入学・就職で洋服・文房具等の購入があるため。
			レストラン	店の営業内容の改善による。
			一般小売店	昨年の1～3月期は絶好調で、今年はとても前年をクリアできないと予想していたのが、1・2月は良くなかったものの、3月になってから盛り返し1～3のトータルで101.2%となったことは、気持ちが明るくなっています。
		県南	コンビニ	時期的な部分として、入園入学、就職等の移動マーケット需要により、売上も期間的に上昇傾向したものと思われる。
変わらない	家計	東青	百貨店	実用品の販売は順調であるが、高額品は不振。
			住宅建設販売	お客様は長期のローンを利用する事になります。雇用不安、先行きの見通し、今後の景気が問題となります。
			家電量販店	雇用情勢が依然として厳しい状況。
			都市型ホテル	売上げの横ばい状態。各事業所とも、内部合理化により業績維持となっている。
			パチンコ	各方面の方々の意見を聞くと、先細り感がある為。
			設計事務所	好転する材料が発生しない。
			観光名所等	一部新幹線の効果が出ているようだが、エリアが一部に集中しているように見えます。
			一般飲食店	良い日と悪い日が半々。
		津軽	観光名所等	現時点では、イラク戦争や医療費負担増などの影響はさほど感じないし、新幹線(はやて)の効果も含め、継続的に来客がある。
			スナック	客数が少ない。
			旅行代理店	デフレの歯止めがない。高齢の方のサイフのヒモがゆるまない。
			卸売業	発注量の減少に伴い、入札価格の下落が続き、利益の減少、もしくは赤字経営になると予想される為。
			衣料専門店	イラク戦争が長引く可能性。アメリカ景気の悪化。
			都市型ホテル	婚礼披露宴の小型傾向及び企業の周年行事の自粛など変化がない。

現状	分野	地区	業種	理由	
変わらない	家計	県南	乗用車販売	昨年未くらいから何名かの知り合いの息子さん（高卒予定）が就職を探していたが、3ヶ月経っても状況が変わっていないため。	
			住宅建設販売	景気自体は変わらずに悪い。官公庁の発注量が少ない。	
			旅行代理店	訪問先、会合等でいろいろな会社の社長と話しをするが、建設関係は工事が少ない、製造業関係は物が売れないとする人が多い。また、学卒者の就職が決まっていなとか、就職先を依頼されることもある。	
			観光名所等	農産物等直販所の売上を見れば、昨年と比較して3ヶ月前から今も同じ位下がっている為。	
			一般飲食店	新幹線等開業で一部に活気が見られるが、中心街では大手スーパーの撤退などで冷え込みが感じられる。	
			観光型ホテル・旅館	5月連休の申込みが遅くなっているのと、中日の4日がまだ空室があるということは今まではなかったこと。	
			設計事務所	商工業者の友人、知人で景気の良い話は聞かえない。どちらかと言えば「やや悪い」という感じである。それは数年続いている感がする。	
		下北	タクシー	冬期間のハイタクは、観光はなく、予想外に一般客の落ち込みが大きく、売上げ、營收減になっている。	
	企業	東青	食料品製造	進学、就職によって、県外からの進出の大型店舗は活況を呈していましたが、反面、既存地元大型店舗は例年通り期待以下の感じを受けた。	
			津軽	広告・デザイン	仕事上、接している方々の話しを聞いても、設備投資等々お金を使おうという話しはなし。
				飲料品製造	消費者の購買意欲が低い。
				経営コンサルタント	年度初めで仕事の見通しが立っていない企業が多い為。
		県南	建設	公共工事の発注減及び入札方法の改正、民間設備投資減から厳しい競争状態が続いており、各社ともに受注額の大幅減となっている。	
			電気機械製造	仕事がとても少なく、先行きの見通しが無い。とにかく、ある仕事をやるだけの毎日であり、未来の方向が読めない。原因のひとつは誰かにたよろうとする人が多すぎるのではないかと。昔の良かったころに戻りたいという気持ちが強すぎて新しい時代を切り開こうという気持ちが足りない。	
			飲料品製造	低価格路線を邁進する小売業のバイイングパワーに圧倒され、卸売業のローコストオペレーションにも限界が見えてきました。次は廃業という選択肢が残されているだけです。	
		下北	食料品製造	周辺の動向に変化がない。	
	雇用	東青	人材派遣	経営効率化による人員削除傾向は続いているが、プロパー職員から派遣職員へのシフトも見られる為、派遣職員の総数では大きな変動はない。	
津軽		新聞社求人広告	各企業とも減収、増益で、それぞれ工夫して防衛している傾向が強い。このため、人件費、宣伝費の減が目につき、わが社でも広告中止が目立つようになった。雇用面でも、倒産を含め、充足率が低くなっている。飲食業界も客足が遠のく傾向が目立ち、店舗休業が目立つ。		

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	雇用	県南	人材派遣	取引先が増減しないため。
		県南	新聞社求人広告	県南の有効求人倍率は最悪のままで求人広告も最低水準。求人内容も運輸やサービス業などでパート、アルバイトなどの臨時雇用ばかり。広告主は求人広告を出すと応募者が多く面接が大変と広告効果よりいかに仕事がないかだと話している。
やや悪くなっている	家計	東青	卸売業	収入の増は見込めず、個人負担が増えていくばかりであるから。
			衣料専門店	買い控えが一段と進み、季節商品の動きが鈍い。
			美容院	中、小、個人などの職業に従事しているお客様の多くが、不景気だと口をそろえるように言っている。
			競輪場	車券売上が減少している。
			コンビニ	現在、春休みであるにもかかわらず、学生の来店が少なく、昨対を3月も割ってしまった。春だというのに客単価もあまり上がっていない。
		津軽	スーパー	お買い上げ点数が低い。
			家電量販店	3月度は少し持ち直したが、来店客数、買い上げ客数等も4月に入り下降気味である。ハイビジョンテレビ、大型冷蔵庫等回復基調に程遠い。
			設計事務所	将来の物件が少しずつ少なくなっている様に思われる。
			商店街	来街者数及び店の売上げが下降線をたどっている。
			百貨店	暗い話題が多く、ほとんど明るい話を聞かない。
		県南	家電量販店	季節指数などの変化で、売上の上下はありますが、前年からみても、やや売上の減少があるので、そのように思います。
			一般小売店	八戸市中心商店街（十三日町、三日町）においては、大手スーパーの撤退の影響で集客力に大きなマイナスとなっている。特に日祝日の客数は、目に見えて減少したようだ。
			パチンコ	その地域の問題ではなく、減収減益となっている。顧客の先行不安感、収入減により消費の意欲が下降していると思われる。
			百貨店	ぎりぎりまで（ほんとうに必要なまで）買わないという傾向が02年12月頃から顕著。
			卸売業	デフレ状況下であり、前年売上（利益も同様）を確保できない状況が続いている。リストラ、倒産、廃業等が依然としてあり、不安状態となっている。
		下北	スーパー	客単価（1人当たりの買上げ額）の下げ止まりがない（約20ヶ月）。お客様は増えているが、売上追いつかぬ状況。買うものが少なくなって来ているのは明らか。
			一般小売店	株価8,000円割れ、イラク問題等暗いニュースが多く消費マインドは冷え込んでいると思われる。実際、2月、3月期は同業他社でも客数の減少、客単価の下落という話を良く聞きます。
スナック	イラク戦争、新型ウィルスの感染等による旅行業者への影響、リストラによる失業者の増加等、先の読めない状況になっている。			

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	企業	津軽	建設	新規受注が少ない。官公庁の発注量が少ない（新年度の為）。
			電気機械製造	アメリカ・イラクの戦争の影響で世界中の消費マインドが落ち込んでいると思うから。
		県南	広告・デザイン	取引会社の中で倒産があった。支払いを一括ではなく分割するという様な操作を相談された。
			紙・パルプ製造	株価の下落・低迷。イラク戦争の影響（海外旅行減等）
			経営コンサルタント	売上の減少、雇用環境の悪化、社会保険の自己負担の増加など経済に悪い影響が多い。
	雇用	東青	新聞社求人広告	広告関係では殆どの業種で前年割れを起こしており、経費削減で宣伝費の抑制が目立つ。
		津軽	人材派遣	民営職業紹介所の仕事をしておりますが、3ヶ月前と比べて求人数が減少している。
悪くなっている	家計	東青	商店街	公共料金の費用アップ。
			旅行代理店	売上減少（前年対比）、収益率悪化、デフレに歯止めがかからない。
			タクシー	季節柄冬期間の利用はあるが、年々乗車回数減が続いている。春の観光予約"0"の状況。
			スーパー	買い回り傾向が、より強く感じられるようになってきた。
		津軽	美容院	みんな、お金を使わない。
			観光型ホテル・旅館	お客様の数が極端に少なくなっている。客単価が非常に落ちている。
			ガソリンスタンド	イラク問題で原油が高騰して、我々の卸価格に急激に転嫁されているため、小売価格への対応が追いつかない。
			コンビニ	近隣での事業所の閉鎖が減らない（続いている）。
		県南	レストラン	大型店舗（大手スーパー）撤退で市内中心部は急に人通りが少なくなった。
			衣料専門店	毎月の売上予算（昨年並みの予算です。）が達成していない。
			ガソリンスタンド	どこに行っても人が入ってない（飲食店）。だれに聞いても不景気と言う（建設）。給与等の収入減の話が多い。
			下北	コンビニ
		スーパー		色々な人達に仕事（アルバイト）がないですか？働きたいのですがと毎日のように聞かれます。
		都市型ホテル		株安、原油高騰等イラク戦争による影響が非常に大きい。給与引下げ、リストラによる収入減少による消費マインドの落込みが激しく、今後ますます、景気落込みが予想される。
		一般飲食店		毎月赤字を出している。今までは、たまにはあったが、最近では毎月である。
悪くなっている	企業	東青	経営コンサルタント	景気悪化に耐えきれず、経営改善に苦悩する経営者が多く見受けられる一方で、少数の勝ち組企業は経営環境に適した営業基盤を着々と築いている感がある。企業間の優劣の差が、より鮮明になってきている。

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	企業	県南	食料品製造	売上数量、金額共に下落。
不明	家計	東青	スナック	横這いだと思います。店のお客様で倒産してる会社が3社ありました。(今年)
		下北	ガソリンスタンド	依然として建設業倒産が続いている。新年度に入ったが公共工事は全く見えない。むつ市中心街にあるショッピングセンターが閉店。土地の価格が特に下落している。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由	
やや良くなっている	家計	東青	観光名所等	これからは本来の新幹線効果が見えてくると感じます。	
			レストラン	昨年は花見の時期も早かったため、いつもとちがう感じがした。イラク戦争も、そのころには終わっているのでは？	
		津軽	観光名所等	イラク戦争や医療費負担増などが日常消費活動にどう影響するか不明ではあるが、海外旅行が激減する中で国内旅行が増加する方向に動けば、観光入込は増えるものと考ええる。(日常生活に大きく影響するようになれば、余暇活動が抑えられ、景気が上向きには働かない。)	
			卸売業	災害工事関係の発注等により、同時期としては例年より好調に思える。	
		県南	レストラン	6月には大型店舗跡が映画館やファッション関係の店舗になる予定なので少しは良くなると思う。	
			コンビニ	八戸の人間、自分自身としては良くなってほしいと思う。交通の部分の改革により、地域開発やさまざまな地域企画があればもっと活気が出て景気も良くなると思われる。・・・願望ではあるが。(例)八戸中心街屋台村等・・・	
		企業	津軽	経営コンサルタント	新型肺炎により首都圏の観光客の増加が見込まれる。
			下北	食料品製造	この地域に限っての希望的観測だが、新幹線効果が表れると思う。
		雇用	東青	求人情報誌	夏場のレジャー等、経済活性化に期待。
		変わらない	家計	東青	家電量販店
住宅建設販売	お客様は長期のローンを利用する事になります。雇用不安、先行きの見通し、今後の景気が問題となります。				
百貨店	将来の展望が見えない。				
卸売業	良い方向になる要素が無い。				
都市型ホテル	先が不透明で、この状況が続いていくものとして捉えている(一般的)。良くなっていくという素材がない。				
設計事務所	この状態で推移しそうです。				
衣料専門店	設備投資に不安があり、リストラがまた再燃状態にある。				
スナック	全くわかりません。多分不景気で悪くなっていると思います。お花見時期に多少期待するのにはです。				
津軽	スーパー			昨年と同じ状況で推移している。	
	一般飲食店			桜祭りで一時期は売上げがアップすると思われるが、その後は変わらないか、やや悪くなると思われる。景気がよくなる材料がない。	
	衣料専門店			相変わらず心理不安。	

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	津軽	都市型ホテル	消費動向が予測できない。セールス活動を活発にし、企業として努力していくしかない。
			スナック	だんだん古い店はやめる方が多くなっていくと（お客様の声です）。
			家電量販店	変化する要素がない。ただ、業界ではエアコンがここ3年位不振だったので、予想通り平年並みの気候だとエアコン、冷蔵庫等の上向きの販売が期待できる。
			百貨店	戦争問題を含めて、現状がしばらく続くと思われる。
			商店街	弘前市は今後3ヶ月の間桜祭り等の要因により来街者の増加が見込めるが、商店街の売上に結びつく点において、現在の不景気間の強い経済状況からみて、それ程の向上は望めない。
			旅行代理店	景気の良い判断材料がない。
			一般小売店	変わらないというよりはわからないというのが回答です。イラク戦争の影響等不透明要因が多すぎます。
	県南		家電量販店	新製品（画期的）などの発売の予定はないので、そのように思います。
			一般小売店	大手スーパーが撤退した後の店舗跡の動向次第で大きく変化する可能性がある。現在5階に映画館の計画が進行中である。
			住宅建設販売	マンション建設は数ヶ所あるが、受注機会が少ない。
			観光名所等	最近の様子を見ていると3ヶ月位で景気は良くなるとは思えませんし、これ以上悪くならない様にとっています。
			パチンコ	雇用対策、新規起業の支援等民間活力を活性化させているようだが、効果が表れていないと思われる。より刺激的な政策が必要かと思われる。
			一般飲食店	春になって本格的に新幹線効果で期待出来るとしながらも、中心街において、はたしてどうかという中々難しい感がする。
			観光型ホテル・旅館	イラク戦争、肺炎問題等世界的な不景気の中で日本だけが良いとは思えない。
			設計事務所	国際的に見てイラク戦争等で景気が良くなるどころが悪くなるような感じがする。しかし、日銀総裁の交替等の政府が頑張っておるので、今と同じ位で推移するのでは？
			乗用車販売	株価が下落し、企業の含み益が減少し、益々経営状況が厳しくなると思われる。政府がかなり思いきった経済対策でも打たない限り一変しない。
			下北	
	レストラン			
	タクシー	営収増につながる要因がまったくみつからない事と、観光面については、まだ時期早々で期待出来ない。		
	ガソリンスタンド	土地下落について、公示価格坪20万の物件が坪10万で販売された（タバコ販売産業）。個人的に売土地が多く、買い手がつかない状況である。		
企業	津軽	飲料品製造	イラク問題、テロの懸念、高失業率、おまけに株式市場は数十年ぶりの安値で消費者心理は真っ青、いらぬ問題が多すぎる。	

先行き	分野	地区	業種	理由	
変わらない	企業	県南	飲料品製造	年末の販売価格に関して公取から不当廉売と警告を受けた業者があるが、意に介するふうがない。同業を滅ぼすまで頑張る様です。	
			電気機械製造	新しい時代の新しい仕組みが出来上がるまでは、まだまだ時間がかかる。それまで停滞は続くでしょう。製造業は自分の信じる正しい製品を作りつづけることが大切であり、取引先も自社もまだまだ改革の途中です。成果が出るのは1～2年先になるでしょう。とにかく、あやふやな気持ちでなく自信をもって仕事に取り組めるかが今の勝負所です。	
			紙・パルプ製造	経済全体を押し上げる牽引役となる様な産業が見当たらないため。	
			建設	景気の不透明感に加え、3月末決算状況も悪化見通しにあることから、景気回復、企業の業況改善は望めず、景気はさらに悪化する可能性が高い。	
	雇用	津軽	人材派遣	景気を上向きにする材料が全くない。	
			新聞社求人広告	イラク戦争の終結が、どう影響するのだが、地方での明るい材料が見られない。上記理由が続きそう。	
		県南	人材派遣	世界情勢等から石油やガソリン、株価が変動し、少なからず青森県も影響を受けているので、好転するとは思えないが、極端に悪くなるとも思えない。	
			新聞社求人広告	新聞広告の掲載量は依然として低水準のまま。特に地元の広告が不振。3～4月にかけては住宅関連の広告が掲載されるが今年も低水準のまま。各企業の販売促進活動は停滞したまま。	
	やや悪くなっている	家計	東青	観光型ホテル・旅館	中東のイラク戦争の長期化により、石油値上がり等の物価上昇と不振感による景気の下向きが見られると思います。
				コンビニ	日本の経済の先によくなる材料もみられず、世界は戦争中であって、地球全体が悪い方へ回転しているように考える為。
一般飲食店				必要な経費以外出費しないようにしていると思います。	
美容院				新しいサービスなどの企画に対して、耳をかたむける人が少ない感じがする。	
競輪場				車券売上が増える要素が見あたらない。	
津軽			設計事務所	将来の物件が少しずつ少なくなっている様に思われる。	
県南			旅行代理店	イラク戦争、肺炎問題での旅行者（特に海外）のキャンセルも相次いでおり、株価低迷等もあり、悪化ムードが強まる事が予想される。	
			百貨店	負担増による可処分所得の減と倒産等の連続で将来への不安増から消費ますます減。	
			卸売業	景気が良くなるような対策もなく、逆に増税等が出てくる。	
下北			スナック	イラク戦争、新型ウィルスの感染等による旅行業者への影響、リストラによる失業者の増加等、先の読めない状況になっている。	
		スーパー	雇用の場が多くなるとは思えない。反対にリストラや閉店、倒産が出るのではないかと思える。		
企業		東青	食料品製造	4月から医療費等の引上げが実施され、消費に対する力不足が更に加わっていく感じがします。	



先行き	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	企業	津軽	建設	新規受注が少ない。官公庁の発注量が少ない（新年度の為）。
			広告・デザイン	9月の総裁選挙に向けて、景気回復に関する政策はその時に大きな声で言えば良いと思っている今の政府では、ここしばらくは良くならない。よって少々悪くなると思われる。
			電気機械製造	戦争が短期で終わった時は良くなる可能性もあるが、現状では長期化が予想され、悪くなっていると思う。
		県南	広告・デザイン	昨年に比較してみても、本来予定した仕事中止になったり、予算を下げられる等が多くなった。
			経営コンサルタント	好転する、又は現状維持する政策や、環境が良くなる見通しが皆無である。
	雇用	東青	人材派遣	各種公共的料金（社会保険料、授業料等）の引き上げ、給与等待遇面での後退など景気の良くなる材料は現状見つからない。
			新聞社求人広告	地元百貨店閉鎖の影響が懸念される。
悪くなっている	家計	東青	商店街	より一層のデフレスパイラルの進行。
			スーパー	買い回り傾向が、より強く感じられるようになってきたことに加え、失業、就職難、収入減、人口減等が経済規模全体を小さくしそうな感じがする。
			旅行代理店	イラク戦争、SARS、老舗百貨店閉店等々、プラス要素がほとんどない。
			タクシー	季節柄冬期間の利用はあるが、年々乗車回数減が続いている。春の観光予約"0"の状況。4月からの医療費負担のプラスが日常利用の高齢者の方々の利用にどのように響くか不安要素が増える。
		津軽	美容院	みんな、お金を使わない。
			ガソリンスタンド	イラク戦争の長期化の懸念。
			コンビニ	株価の動向、イラク戦争による石油製品の値上がり予想など、景気好転の材料が見あたらない。
			観光型ホテル・旅館	医療費、保険料、公共料金その他の値上げを見ても、3ヵ月後の景気回復につながる要因は何も見つからない。
		県南	スーパー	株の下落と3月決算が公表された後の事を考えると、更なる消費マインドの冷え込みが予想される。イラク戦も3ヶ月で終わると思えない。悲観的材料多い。
			ガソリンスタンド	建設を中心に仕事量が少なく、失業者が多くなる。
			衣料専門店	経済の低迷、失業者の増加、アメリカ・イラクとの戦争等不安材料がありすぎる。
		下北	コンビニ	政府、地方自治体の無策、親方日の丸の考え方が、そのまま。本当に一般人のことを考えているのですか？話しは変わりますが、失業者のパチンコ通い。これ大問題だと思えます。
			都市型ホテル	株安、原油高騰等イラク戦争による影響が非常に大きい。給与引下げ、リストラによる収入減少による消費マインドの落込みが激しく、今後ますます、景気落込みが予想される。
			一般飲食店	今までは、こんな状況なのに戦争のため、またまた税金が多くなれば商売は続けていけなくなると思う。人件費、やめさせても借金があるので支払いが出来なくなれば倒産である。

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	企業	東青	広告・デザイン	イラク戦争の長期化が日本及び県内にも影響を及ぼしてくると思います。
			経営コンサルタント	不況、不良債権、財政赤字の経済三悪から脱却する方策が打たれていない。企業のリストラも、さらに進行することが予想され、雇用情勢の悪化、消費低迷の局面は変わらない。
		県南	食料品製造	我社は、地元八戸、青森より関東、関西が主な商売先。中央の3月、4月の盛上りがないので5～7月の梅雨時はいつもより悪いと思われる。

## 5 . 参考

### ( 参考 1 ) 景気の現状判断

D I

n=93

	平成 1 4 年			平成 1 5 年	
	4 月	7 月	1 0 月	1 月	4 月
合 計	16.8	21.7	20.5	16.1	21.0
家計関連	18.3	21.9	23.2	16.9	21.1
小売	19.2	20.7	25.9	18.3	21.7
飲食	20.8	25.0	20.8	22.2	25.0
サービス	17.4	21.3	22.1	16.0	18.8
住宅	12.5	25.0	20.8	5.0	20.0
企業関連	11.1	15.3	9.7	13.9	21.9
雇用関連	16.7	35.7	20.8	14.3	17.9

回答別構成比 ( % )

	良い	やや良い	どちらとも 言えない	やや悪い	悪い
平成 1 4 年 4 月	1.1	0.0	8.8	45.1	45.1
平成 1 4 年 7 月	0.0	1.0	25.5	32.7	40.8
平成 1 4 年 1 0 月	0.0	4.2	11.6	46.3	37.9
平成 1 5 年 1 月	0.0	2.2	5.6	46.7	45.6
平成 1 5 年 4 月	0.0	3.2	17.2	39.8	39.8

地区別 D I

	平成 1 4 年			平成 1 5 年	
	4 月	7 月	1 0 月	1 月	4 月
合 計	16.8	21.7	20.5	16.1	21.0
東青	15.7	21.7	23.3	14.3	20.7
津軽	18.3	25.0	20.7	19.4	27.8
県南	13.4	19.0	17.0	11.6	15.7
下北	25.0	19.4	22.2	28.6	17.5

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	お店の近くに文化会館があり、以前はコンサート回数もかなりあり集客も予想以上にありましたが、駅前にぼるるホールができたこと、駅前開発が少々進んだこと等も影響してか、コンサート回数もかなり減少し、集客も落ち込んでいます。企業のリストラや経費抑制等で社内の飲食会もへっているようで、この先、非常に店の経営に危機を感じています。
		タクシー	官公庁のタクシーチケット利用件数及び金額の減が目立つ。
		レストラン	イラク、北朝鮮問題など世界的な問題があり、消費者（自分も）は、多少なりとも関心をもっているのに、なかなか（いつ日本も影響してくるかわからないから）、今、いつものように消費しないのではないのでしょうか！！
		衣料専門店	小売業各社の自助努力は借入金の徹底的な圧縮に努めている。この景況下では借金が禁物であると自覚しているから、設備投資に活発になれない。
		観光型ホテル・旅館	国内旅行に関しては、現在の世界（中東）状況から見て海外よりも国内でとの旅行が一時的に増えるのではないかと。また、東南アジア等での原因不明の肺炎にともない国内旅行との傾向に行くのではないかと考えております。
		商店街	老舗百貨店閉店による人通り減に対して、かなり憂慮される。
		都市型ホテル	将来への不安となる事柄が、あまりにも多い。その防衛の心理が強くなっていると思う。（もう少し明るさの政策をうちだせないものか。）
		美容院	春ということが「やっと」という感があり、4月には気分的に向上心に満ちるが、5月からは、また、低下するような気がする。
		百貨店	年末（12月）や年度末（3月）の個人需要が本来ならば大きい時期に節約ムードが顕著となる。
		旅行代理店	老舗百貨店閉店に伴う悪影響が、非常に懸念される。
津軽		ガソリンスタンド	医療費の3割負担、介護保険料の値上げ、まだまだ痛みを耐えなければ明るい未来はみえないのでしょうか？
		一般飲食店	4月選挙がありますが、当選した議員さんにはがんばってもらいたいです。具体的な成果を期待したいです。
		一般小売店	消費の二重人格的行動が進んでいるように思える。自分にとって必要でない物、価値のない物に対しては不必要な消費をせず、逆に必要と感ぜられる物に対してはかなりの支出であっても「おしん」でない。
		家電量販店	4月11日、当地区にドラッグストアの開店があったが、競合店等も含めて、超目玉商品に対する意欲が旺盛である。ビッグイベントで得する買い物をする行動からも、消費動向は不調だと思う。
		観光型ホテル・旅館	鍋底景気といわれて久しくなりますが、こんなに景気回復が遅いとは思っていませんでした。お客様は毎年減る一方です。
		都市型ホテル	地元バス会社への影響がいちじるしい。親会社でもあるので気になるところだ。
		旅行代理店	中心街の商店の皆様は相当なご苦労なさって商売をしておりますが、ドーナツ現象の歯止めはなかなかかからないと思います。
県南		スーパー	セーブマネー、コストダウンの心掛けは企業から働く人へ、そして消費者へ伝播している。各企業でも推進している削減、節約ムードは、消費者のサイフのヒモを固くしている。当社は1年間新規パートの採用が凍結となった。顔に出なくても心は曇りがち。

分野	地区	業種	自由意見	
家計	県南	レストラン	これからは、御客を待つ商売から、人を呼び込む楽しい企画や新鮮な魅力の街づくりが必要である。当店でも、新メニューやディナーコンサート等季節に応じてアイデアを出して頑張っている。	
		衣料専門店	市内に空洞化が目立ち、活気が数年前から感じられない。	
		一般飲食店	世間は暗いニュースばかりなので、良いビッグニュースを（成功例等）流してもらいたい。	
		観光型ホテル・旅館	5月の連休の3日、4日共に申し込みが遅く、3日に関しては10日前に満、4日の状況は7割程度の申し込み。海外を敬遠して、国内に走ったというが、見えてこない。出足が遅くなっているということは、景気が良いとはいえないと思う。	
		乗用車販売	休みに大手食品市場へ買い物に行くと、標準語で話しをしている人が多くなったように感じる。東京方面からの観光客がかなりの数来ていると思う。商店、飲食関係は経済効果が上がっていると思う。（TVで有名になったあのラーメン店主プロデュースの店は毎日行列待ちで未だ食べた事が無い。）	
		設計事務所	県としては、この不景気の対策を具体的に示してほしい。しているのですが、一般県民には解りづらい。中央業者の廃絶、地元業者育成等も考慮しては如何でしょうか。	
	下北	コンビニ	八戸市がんばって下さい。地元選出国会議員のために県内の景気が悪くならないよう祈っています。	
		スナック	都会から地方へと不況がじわじわとおしよせている感じです。	
		タクシー	ハイタク以外に一般企業での昨年の夏、冬一時金等の未払いが非常に多い。給料の遅れている企業も多々あり、きびしさがまだ続くような話が多い。	
		レストラン	若者、高齢者の就職先が見つからず。	
		一般飲食店	私もしばらくつづけて景気ウォッチャー調査に参加させていただいていますが、今のところ、ただ調査だけで何の変化もおきていないみたいです。何らかの形で効果が表れるよう頑張っていたきたいと思います。72歳です。昭和32年から46年頑張ってきましたが、このような状態は始めてです。疲れてきました。あと10年は頑張ろうと張り切っていましたが、本当にこの状態ではつかれてしまいました。	
		都市型ホテル	新幹線による他県からの来青よりも、当県からの買物、旅行等による流出の影響が大きいと考えられる。特に大手資本の資本投入による地場産業への悪影響が予想される。	
	企業	津軽	飲料品製造	桜前線もうすぐそこまで、庭の梅はどうかと見たら、つぼみがまばらマバラ、今年は不作かと隣を覗いたら、つぼみがいっぱい、うちだけかとかっかり。でも、数が少ない分、実が大きく甘く熟すんだぞと。どちらの方が経済効果があるのかな。
			経営コンサルタント	津軽地域にも、津軽の人が考えている以上に、新幹線は青森県まで開通したという意識が、仙台等の会議を行っても強い。この意識を有効に利用していきたいものだ。
建設			イラク問題が完全に解決してほしいです。でも復興支援において、どの程度の税金が使われるかが心配です。	
広告・デザイン			昨今、戦争と選挙の話題ばかりで経済回復の件はしっかりやられているのか少し不安。	
電気機械製造			去年一年間日本経済は徐々に立ち直りの気配を見せ始めたと思うが、戦争、株安などマイナス要素が多く、今後が不安である。	

分野	地区	業種	自由意見
企業	県南	飲料品製造	3月中旬幕張メッセのFOOD EX Japan 2003に出展してきました。もう行ってきました、是非行ってみたいという事をずいぶん聞きました。チャンス到来と考えております。
		経営コンサルタント	統一選挙があり、一時的に経済は停滞するか？
		広告・デザイン	県の仕事が、どうしても津軽よりの会社や、同じ会社へ発注されている様に思われている。身の回りでは問題視している起業家が多い。
		食料品製造	デフレの進行は、政府が考えているよりもずっと深刻ではないでしょうか。
		電気機械製造	インターネットオークションや、通信販売をよく利用しますが、とても便利です。トラブルも少なく価格もおさえられる。ということは経済的には縮小の方向ですが、対人・対面で商売する地元の人々は、お客様に対する心地よさ、信頼で仕事をする必要があります。実際、小さな店や飲食店でも大変繁盛している所がありますし、こういった所に個人単位で投資できる仕組みを青森県独自で作ると良いと考えます。地域で経済が回る方策を自治体に求めたい。
雇用	東青	新聞社求人広告	老舗百貨店閉店後の新町商店街の活性化、利用策については既に検討が始まったが、一案としては高齢者福祉型マンションの建設なども一考と思う。
		人材派遣	派遣社員応募に際し、求職者が増加している。新卒者の割合も年々多くなってきている。